



うんのう魂

伊仙町立面縄中学校
生徒が光り 学校が輝く 面縄中
令和6年4月25日発行

77年目の伊仙町立面縄中学校スタート

校長 福永 隆幸

8日の午前中に小学校の入学式が行われましたが、私は、面縄小学校に参列しました。玄関で受付を済ませて校長室に案内されると、すでに何人かの来賓の方々がいっしょにしゃべっており、お茶をいただきながら会話をしました。その時に、ある方が歴代校長先生の写真を見ながら〇〇校長先生は、よく宮本武蔵の話がされていたとか、△△校長先生は、児童の前でよくハーモニカを吹いてくれたとか、小学生の時のことを思い出しながら話してくれました。50年以上前のことをよく記憶されているなど思いましたが、校長室の写真は、卒業生の方々に来室されたときに当時の事を思い出すために掲げられているのだということを知ることがあります。それだけではないとは思いますが、理由の一つではあるなあと考えたことでした。

9日の午前中は、島内の高等学校の入学式が行われましたので、3年目にして初めて出席しました。私は、樟南第二高等学校の入学式に参列したのですが、義務教育とは違うなというか、驚いたことがありました。それは、新入生点呼後の入学許可です。担任の先生が、新入生の氏名を読み上げると「はい」と返事をして起立をします。全員が立ち上がると学校長が「ただいま呼名されました〇名に対して本校△科に入学を許可します」と述べたのです。義務教育との大きな違いを感じた式になりましたが、本校の卒業生が9名入学していて、ブレザー姿で緊張の面持ちで式に臨んでいる様子を見ると、ついこの間まで本校の生徒だったなとか、楽しく充実した高校生活を送ってほしいなとか思ったことでした。

さて、本校でも8日に始業式、入学式が行われ、伊仙町立面縄中学校の77年目が始まりました。5人の先生方を迎えて、私たち教職員も張り切っていますし、生徒たちも進級したときの新鮮な気持ちを大事にしてほしいと願っています。本校の入学式は、8日の午後から行われ、男子9人、女子11人、計20人の新入生を迎えました。式の中でうれしかったことが2つあります。まず一つ目が、担任の君付教諭が呼名をしたときに新入生の返事の声ははっきりしていて大きかったことです。自信をもって返事をしているように感じました。二つ目は、卒業生が参列してくれたのですが、きちんと高等学校の制服を着用していて態度が素晴らしかったことです。久しぶりに会う卒業生でしたが、忙しい中でも自分の弟や妹の入学を祝おうとする姿勢に感心しました。その後、懐かしそうにしながら校舎を見学していましたが、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ところで、わたしが式辞で新入生に向けて話したのは、中学校は多くの友達と切磋琢磨しながら自ら学び成長するところだということでした。真剣に毎時間の授業に臨み、家庭学習を充実させることが大事ですが、分からないことを粘り強く取り組んだり、友達に教えてもらいながら一生懸命努力したりしよう。そして、分からなかったことが分かるようになる。出来なかったことが出来るようになる。そのことに喜びを感じて成長してほしい。また、体育大会や文化発表会、持久走大会等の学校行事で仲間と助け合い、励まし合って何かを作り上げたり、競い合ったりしよう。その過程で「互いに信じあう心」や「相手を思いやる心」等の大切さを実感し、友達との友情も深められることも話しました。

そういえば、私も学校行事の度に生徒にかけ言葉があります。それは、「やり遂げた人は美しい どんな仕事でも」という言葉です。式辞の中で生徒に覚えておいてほしいとは言いましたが、いつまで覚えていくのでしょうか。校長は授業を受け持たないだけに、生徒の心に何か一つ、これだけはというものを残してあげたいと宮本武蔵やハーモニカの話聞きながら考えたことでした。



生徒が光り 学校が輝く 面縄中

4月8日、第77回入学式を行いました。20名の新入生が、希望と感動を胸いっぱい膨らませ、本校に入学しました。在校生を代表して、生徒会長の作岡ももあさんが、「こんな自分になりたい」「こんな中学校生活を送りたい」と目標を立てることが大切です」と歓迎の言葉を述べました。その後、新入生を代表して幸山真姫奈さんが、「校訓である「自律」を胸に、自らの力で夢や目標に向かっていけるよう努力していきたい」と誓いの言葉を述べました。新入生20名の新しい風が、面縄中学校をさらに輝かせてくれることに期待しています。

令和6年度 転入職員紹介

- 山下 勘郎 教頭 県立埋蔵文化財センターより
- 君付 雄大 教諭 いちき串木野市立串木野中学校より
- 岡世 愛璃 教諭 鹿屋市立第一鹿屋中学校より
- 國島 冬季 講師 徳之島町立亀津中学校より
- 星野 弘子 講師 川島町立西中学校(埼玉県)より
- 折田 卓郎 特別支援教育支援員 新規採用

令和6年度は、生徒66名・教職員15名でスタートします。どうぞ、よろしくお願いします。

令和6年度 職員紹介

氏名	学年部 (教科)	氏名	学年部 (教科)
福永 隆幸	校長	西田由希絵	3年担(国語)
山下 勘郎	教頭	稲福 真悟	3年副(数学)
君付 雄大	1年担(理科)	田中 富美代	(家庭)
西ノ園佑志	1年副(社会)	東村 美佳	養護教諭 3年副
星野 弘子	特支担 1年副(音・美)	折田 卓郎	特別支援教育支援員
田中 将八	2年担(保体・技術)	牧 武志	事務参事
岡世 愛璃	2年副(英語)	杉澤 里美	用務員
國島 冬季	特支担・2年副		

お知らせ～令和6年度教科書展示会～

開かれた教科書採択の観点から、教科書の一般公開を通じて、地域住民等の多くの方々に教科書に触れていただくための展示会が開催されます。期間は、令和6年6月14日(金)からの14日間となっています。場所は、徳之島町立図書館です。この機会にぜひ、教科書に触れてみてください。

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」、毎月第3日曜日は「家庭の日」、毎月19日は「育児の日」です。



【5月の主な行事予定】



- 2日(木) PTA総会・学級PTA
- 7日(火) 3年実力テスト～8日(水)
- 10日(金) 避難訓練
- 11日(土) 生徒総会
- 13日(月) 東部地区幼小中連携部会
- 14日(火) スクールカレラ来校日
- 15日(水) 校納金集金日～17日
- 16日(木) 内科検診
- 19日(日) PTA親子奉仕作業
- 21日(火) 修学旅行(2年)～23日(木)
- 22日(水) 宿泊学習(1年)～23日(木)
- 職場体験学習(3年)～24日(金)
- 24日(金) 1・2年休養措置日
- 28日(火) スクールカレラ来校日
- 31日(金) 地区総合体育大会推戴式

交通安全教室

15日は交通安全教室を行いました。交通安全についての動画を視聴したのち、自転車の点検方法を全員で確認しました。4月は、島内でも大きな交通事故が発生しています。一人一人が、交通安全や交通ルールへの意識を高くもち、事故をおこさないよう生活していきましょう。

